THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2014-2015)

国　　際主題：　“Talk Less,Do More”“言葉より行動を”
ア ジ ア主題：　“Start Future Now”“未来を始めよう、今すぐに”
西日本区主題：　“響き合い、ともに歩む”
中 西 部主題：　“YMCA ・ワイズ共に若者、社会に光を”
ク ラ ブ主題：　“ワイズへ女性の視点を！”

Monthly Bulletin

第220号

2015年5月

聖書のことば

そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。すると、一同は聖霊に満たされ、”霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話しだした。

（使徒言行録２章 3-4 節）

選者　杉浦眞喜子

５月第１例会プログラム

日時：2015年5月13日（水）18：30～20：00
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　江見　淑子

1. 開会点鐘　渡辺宏子会長
2. ワイズソング　一　同
3. 聖句朗読　杉浦　眞喜子
4. ゲスト・ビジター紹介　渡辺宏子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. 卓話
   「ワークを通してMDGｓについて考えよう」
   奈良　昭彦さん（大阪女学院大学非常勤講師）
8. お誕生祝い.
9. ニコニコ献金
10. YMCAの歌
11. 閉会点鐘　渡辺宏子会長

例会当番（C）　　受付当番（B）

４月例会報告

エリックとともに

藤好　基子

花冷えの宵、桜も寒そうです。連絡職員の大橋昌美さんの入会式から例会は始まりました。ちょっと緊張気味の渡辺会長の司式で、メンバー一同初心に戻り、大橋さんの入会を心から歓迎いたしました。

本日の卓話者は、西宮市身体障害者連合理事長の片倉早苗さんです。盲導犬のエリックと共にお越しくださいました。片倉さんは視覚障害のこと、盲導犬のことだけではなく、他にも様々な障がいがあることも含めて『障がいのある者が暮らしやすい街は、老人にも子どもたちにも暮らしやすい街になる』と、子どもたちにお話する活動を続けていらっしゃいます。

ご自分の生い立ちから、次第に視力を失い６歳から盲学校の寄宿舎で「自分で本を読みたい」一心で点字を学び、お子さんからの自立のため訓練所に入り、盲導犬ユーザーになるまでの心情を話してくださいました。

〈次頁に続く〉

奈良昭彦さんプロフィール

1980 東京山手クラブに入会　1997 国際議員に就任
1999 アジア地域会長　2011 淡路島に移住
2001－2003 JICAシニアボランティアとしてブータンに赴任　2005－2007　同　セントルシアに赴任
2008 より大阪女学院大学非常勤講師

４　月　統　計

第１例会出席者数		例会出席率		Ｂ Ｆ 統 計	
メンバー	15名	出席者	15名	日本	115ｇ　累計　1405ｇ
ビジター	名	メイキャップ	名	外国	55ｇ　累計　145ｇ
ゲスト	名	合　計	15名	現金	円　累計　円
コメット	1名	在籍者	18名	提供者：今井、江見、国友、桑原、杉浦、武井、藤好、吉田	
合　計	16名	出席率	83%		

点字も、白杖使用も、盲導犬使用も勉強し、テーブルの下でじっとしている盲導犬“エリック”も厳しい訓練を受け､「私の趣味は旅行です」とおっしゃるように、日本各地や海外へも盲導犬と共に旅行を楽しんでいらっしゃいます。様々な困難を乗り越えて来られた片倉さんは力強く、柔軟な考え方、行動力をもった笑顔の素敵なハンサム・ウーマンです。

渡辺会長作成のワイズソング､YMCA の歌の点字紙面を手元に置き、私達と一緒に歌ってくださいました。

「今日は特別です」と仕事中のハーネスを着けたエリックを触らせて頂く事が出来ました。温かくて、いい匂いのエリックはつぶらな瞳で人間を信頼している顔をしています。犬大好きの私は側に居るだけで温かな気持ちになりました。

生き方を示して下さった片倉さん､そして早めに食事(餌)を済ませ来てくれたエリック、ありがとう！

……

次期会長・主査研修会に参加して

鳥居　翠

春、出会いと別れの季節。私にとってはブライダルと卒業式の季節（３月７、８日）に次期会長・主査研修会が行われました。

当日は大安ということもあり、ブライダルのおしたくで大遅刻……。大きい体をどこまで小さくできるかにチャレンジしながらこそこそと会場入りすると、にこやかな江見さんのお顔が！　ほっとしたとたんに大きなお声でご挨拶（笑）さっきまでの大きな猫をかぶっていた自分はどこへやら。今からキリスト教理解の講義ですよーと言われ、迷わず入門編のＡのお部屋へ。できれば超初心者編があればもっと嬉しいのに、などと思っておりましたがクリスチャニティー委員長のお話がとても面白く、クリスチャンではない私でもフムフムと聞き入っておりました。お話が終わったあと、全員での集合写真です。吉田さんを見つけ、ちゃっかり写りこんで『参加しましたよ』アピールは忘れずに。

……

京都トップスクラブ
20 周年記念例会に参加して

今井　利子

４月５日、あいにくの雨の中、約 200 名のワイズメン、メネットがウェスティン都ホテル京都に集った。トップスクラブのバナーには３個の独楽がデザインされているが、これは仕事､家庭､友情を表しており､それは多くの人と握手し、共に楽しみ苦しみ、前進するという設立時のモットーであるという。

YMCA はじめ支援先に対しての記念事業の披露と目録の贈呈がなされた。

入会後５年以内の若いメンバーが中心になって進められ、ベテランメンバーは暖かく見守るというこの記念例会は、このクラブならではの魅力ある盤石な 20 周年に感銘を受けた一日であった。

第２部では食事、交流の時をもち、アピールタイムでは吉田実行委員長を中心に声高らかに西日本区大会をアピール。大会での再会を約して春の京都を後にした。

参加者は、吉田、国友、今井

新メンバー自己紹介

大橋　昌美（おおはし　まさみ）

この４月より YMCA 国際文化センターと YMCA エイジングセンターの担当となり、約 10 年ぶりに土佐堀館に帰ってまいりました。これまで、高槻 YMCA、西 YMCA、国際文化センター、北 YMCA、エイジングセンターを担当し過ごしてまいりました。そしてこの度、初めてワイズ連絡職員をさせていただくこととなりました。

先日、初めて例会に参加させていただきましたが、とても暖かく迎えてくださり楽しいひとときを過ごすことができました。また、私は梅花女子大学出身で、「梅花」にゆかりのあるメンバーのみなさんにお会いできたことも大変うれしく思っております。

私が担当しておりますシニアプログラムが土佐堀館へ移ってきたことにより、YMCA に集う世代がさらに多種多様になってまいりました。そのなかで行われる様々な活動をお知らせし、微力ではございますがワイズとの橋渡しに少しでもなることができればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

バタバタしていたせいで、食事を忘れていたので荷物を部屋に置き夕食会場にいそいそと。不良ワイズの私でも何年か活動を行っているうちに見知ったお顔があちらこちらにいらっしゃってなんだか嬉しい気持ちになりました。

同じテーブルにセントラルの澄川次期会長、宝塚の鯖尻新会長、六甲部の素敵なメンの方々です。女性会長の３クラブ合同なんて楽しいかもーなどと悪巧みをしたりして女子会きぶんで盛り上がってしまいました。

次の日はお寝坊の私も早起きをして、早天礼拝へ。YMCA 理解のお話、国際の中での西日本区のお話、会長・事務手続きのお話しを聞いていくうちに『きゃぁ、なんだか大変そう！』と思っている頭の中に“なかのしま”のたくましくも素敵な方々のお顔が浮かんできて頑張れるような気が……。

来季からの１年間、なかのしまの歴史の中で１番不安な会長だと思いますが、よろしくお願いいたします。

……

ワイズあれこれ

杉浦　眞喜子

№５　ワイズの役職

前回は、クラブ→部→区→エリア→国際というようなワイズの組織について書きましたが、それぞれに会長（CP: Club President）、部長（DG: District Governor）、理事（RD: Regional Director）、エリア会長（AP: Area President）、国際会長（IP: International President）がいて、それぞれ書記、会計がいます。

クラブに事業委員がいるように、部には事業主査（DSD: District Service Director）、区には事業主任（RSD: Regional Service Director）、アジアエリアのことはよく分からないのですが、国際にも事業主任がいます。

でも、主任の種類、数は、区によって微妙に変わっているようです。現に西日本区は、今年度から７つあった事業が、５つに再編成されて、事業主任が２人減りましたね。東日本区では、今４人の事業主任ですが、これも少しずつ変わって、今のようになっているようです。部の主査も、区に揃えている所が多いですが、そうでない所もありますね。

こんな風に、ワイズには、クラブから国際までいろんな役職があります。前にも書いたことがありますが、「一般の選挙では役職が欲しいがゆえに立候補しますが、私たちの運動では役職が候補者を捜すことを不文律としています。」という役員就任式の式文の一部、ご存知ですよね？これこそ、ワイズの素晴らしいところだと私は思っています。やりたいからやるのではない、「この人にやって欲しい」とのみんなの思いを受けてやる。だから私たちは、その方たちを支え、応援していくことになるのだと思うのですが……、いかがですか？

題名のないコラム９

国友　朝子

５月の候

先月は候の言葉として清明を取り上げました。しかしその時期は天候不順で、４月５日の清明は清々しさとはまったくかけ離れた土砂降りでした。

さて、５月。風薫る、五月晴れ、八十八夜、麦秋など５月のイメージはとてもさわやか、すっきりしています。一年で最も気持ちの良い季節ではないでしょうか。

今回は「旅の日」を挙げてみます。

旅の日は５月 16 日。この日、松尾芭蕉が奥の細道への旅に出たのでした。元禄２年（1689）３月 27 日のことです。この年は閏１月がありましたので新暦に換算すると５月 16 日となり、２ヶ月のずれが生じました。この旅立ちの日を記念して、日本旅のペンクラブが制定したそうです。ご存じでしたか。

いずれの年よりか片雲の風にさそわれ、漂泊のおもいやまない芭蕉は、江戸は深川の芭蕉庵を離れ、弟子の曽良とともに東北や北陸を訪れては句を詠んでいきました。旅立ちの記念として残した句は

行春（ゆくはる）や
鳥啼き魚の目に泪

５月は旅行には絶好の季節といえますね。

京都へ小さな旅行をすると柔らかくて甘いタケノコがいただけます。また、華やかな葵祭の行列が新緑まぶしい加茂街道をゆらゆらと進みます。宇治川では鵜飼いがはじまり……。

気分も浮き浮きしてくる５月です。

今現在の西日本区大会準備状況

実行委員長　吉田　由美

第 18 回西日本区大会当日まで２か月を切りました。３月 31 日の１次登録には 708 名のお申込みを頂戴しております。各実行委員、委員長の皆様のご努力と、区大会に携わってくださる、特に“なかのしまメンバー”のお力により準備の進捗状況は充実し、愈々区大会の全容が見えてきております。

思えば 2012 年７月 12 日に（当時、次々期）松本理事より『企画運営では、女性らしい心のこもった、楽しく、力強い』とお褒めの言葉を頂戴してお引き受けしたのが始まりでした。翌年には実行委員会を立ち上げ、着々と又粛々と準備を進めてまいりました。勿論沢山の問題と格闘し、各方面の方々のお世話になっての３年間でした。

解決しなければならない事はまだ沢山あります。先日の区役員会でも各部長、主任の皆様にお話ししましたが、今大会の目玉とも言えるユース展示のお申込及び、ユースの皆様の登録が振るいません。参加総数も 800 名の大台に乗せたいと思っております。大会の成功まで引き続き格闘は続きますが、実行委員の方々やお支え下さっている“なかのしまメンバー”が頼りになる事を心から信じております。　　↑

２か月後にはきっと『あゝ楽しかった！』と叫ぶ笑顔が会場のあちこちで見られることでしょう。

ウクレレ・フラの練習

桑原　頼子

４月 11 日(土)午後、Maikai Ukulele Club と Maikai Hula Club の合同練習会が行われました。

ウクレレチームは、すでに何度も集まって練習をしておられます。ウクレレは、芝田さんをカシラに大阪センテニアルクラブメンバーが中心となり、キーボードは阪和部の恵美奈さんも参戦。フラチームは宝塚クラブの石田さんがカシラとなって、中西部・阪和部のメン、メネットさんがたが集まりました。今回の第１回合同練習は楽しみでした。演奏が始まると自然に体が動き（私の場合はただ動いているだけで、踊りではありませんが）、ウキウキした気分になります。

フラチームが踊る『カイマナヒラ』を見学、歌詞を読むとハワイのビーチ、椰子の木、ダイアモンドヘッドが……。みんなで踊る『月の夜は』を一緒に練習。前夜祭に参加者全員がレイを首にかけたり、頭にのせたりして踊る姿が目に浮かびます。きっときっと楽しく記憶に残る「前夜祭」になります。みなで楽しみましょう。アロハ～～！

ニコニコ献金　4月　14,050 円

〈ニコニコメッセージ〉―　4月例会　―

☆待ちに待った桜も昨日の寒さで地面に散らしました。土・日と２日京都へ行き、１日目は鴨川の桜を愛でて帰り、２日目はトップスクラブ 20 周年のお祝いに、寒い日でしたが 200 名の若々しいお祝い会に心温まり帰りました。（今井）

☆「目が見えないだけで普通の人です」は友達になればすぐ了解される事です。障害を持つ人と沢山友達になれる日常は、まだ遠いのかもしれません。（江見）

☆お花見に堺市の大仙公園に出かけ、博物館に寄りました。イベントでアユタヤ王朝とミャンマーの優品が展示され（15～16 世紀）皿、鉢、壺等の出土品を見ることができ、堺の出土品とつながり、親しみを感じました。（大岸）

☆この度、初めて出席させていただき、ありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。（大橋）

☆片倉さんの明るい語り口、楽しげな表情、とても素敵です。エリックは一生懸命絨毯の匂いをかいだり、時々テーブルの端に顔を乗せたり、おしまいにはなでなでさせてもらったり、愉快なひとときでした。（国友）

☆カメラを向けると、エリックはちゃんと目を合わせてくれました。（桑原）

☆今日は、吉岡さん、保田さんに付き合って頂き、熊本Ｙのスタッフとミャンマーからの留学生を大阪見物に御案内しました。道頓堀、法善寺横丁など楽しく歩きました。（杉浦）

☆今日の例会は珍しいゲストがご一緒です。エリック君は例会後、美帆に撫でられて、お返しに美帆の顔をなめていました。心が通じ合うのでしょうか？　渡辺さんが、片倉さんの為に点字のプログラムを作られ、彼女の優しさに感動しました。（武井和子）

☆きょうのおはなし、たのしみです。（武井美帆）

☆桜もあっという間に散ってしまい、悲しい気持ちに……。その後に小さな実がなっているのを見てうれしい気持ちに。私はなんて単純なんでしょう……。（鳥居）

☆桜満開の中、義父の三回忌と義母の納骨法要に多摩霊園まで行ってきました。そして亡き親友のお参りにも。ご主人さまと友人と彼女を偲んで献杯し、語り、良い時間を過ごしてきました。（藤好）

☆万博公園に行って来ました。桜の花が満開でしたが、雨が降ってきてとても寒い花見でした。（松下）

☆杉浦さん、吉岡さんと、熊本Ｙにミャンマーからきている留学生の女の子と熊本Ｙのスタッフの女性を大阪案内してきました。私もはじめての大阪見物、たのしかったです。（保田）

☆近頃、加齢による身体の不調を感じていたが、卓話者の片倉早苗さんのお話を聞き元気をもらいました。ぐずぐず言っている私が恥ずかしかった。（吉岡）

☆ゲストスピーカーの片倉早苗様は、三条教会の友人の井上美智子さんの友人でした。ワイズメンの不思議はいろいろな方と繋がっている事の発見です。友達の友達は皆友達。これからもきっと沢山の不思議を味わえるでしょう、楽しみです。（吉田）

☆今回は視覚障害者である片倉さんにお話していただく機会を“なかのしま”で作って下さったのを感謝しております。（渡辺）

欠席者メッセージ

★母の７回忌で京都に行きました。鴨川沿いの桜が綺麗でした。（生雲）

★毎年行っているお花見。今年は母と行けないと思っていたのにぎりぎりセーフ、桜の花のじゅうたんきれいでした。八重桜が咲いていました。お弁当おいしかったね。楽しかったね。又お花見行こうね。（藤井）

YMCA ニュース

☆第 265 回早天祈祷会

日時：５月 15 日（金）７：30～８：30
説教：竹中　豊明さん（北 YMCA スタッフ）
場所：大阪 YMCA 会館 10 階チャペル

☆創立記念礼拝

日時：６月６日(土)13 時～13 時 45 分
場所：大阪 YMCA 開館 10 階チャペル
奨励：日本キリスト教団　天満教会　春名康範牧師

この４月は真冬並みの寒さが来たり、雨模様だったりと温かさが待ち遠しい日々でした。日差しの輝く新緑の季節が早く訪れますように……。　大橋昌美

BF 切手整理の報告

桑原　頼子

毎年２月第２例会前に BF 切手整理会をします。今年は２月 18 日（水）、以前に比べて切手を貼った郵便物が少なくなり、各家庭で収集できるのはわずかです。メンバーはそれぞれの友人・知人、そのまた友人・知人などの協力を仰ぎ、今回も何とか３㎏（日本　2,500g、外国　500g）が整理できました。外国切手はオードリ・ギルグさんから送っていただくのが大半ですが、こちらもお友達に声をかけて集めて頂いています。ドミノのようにびっしり、きっちり並べられていて、“なかのしま” を思って作業して下さっているのがよく分かります。

日本切手の未整理が１㎏弱残り、これは次年度に回します。郵便物事情が変わってきていますが、大勢の方々のご協力を頂いているので、切手があるかぎり続けたいものです。

今年度の買い上げ価格は 2,000 円でした。

◇５月お誕生日の方◇　*Happy　Birthday*

杉浦　眞喜子　　８日

編　集　後　記

我が里に２年ぶりにウグイスが来ました！　ツバメも帰ってきた！　街路樹の新芽も生き生きと。きらきら輝く５月です。